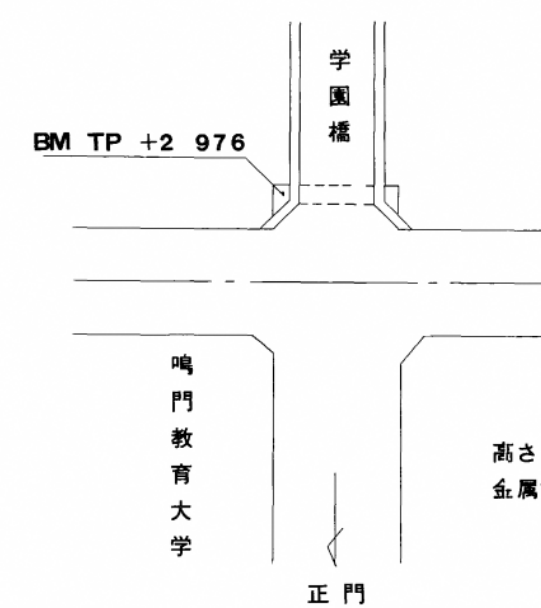


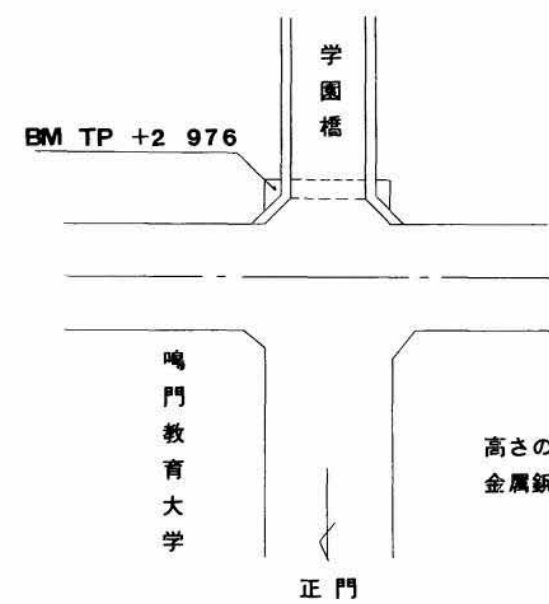


-(ホストの4312番)

鳴門教育大学施設課					
工事名称 鳴門教育大 芝幹幹 環境整備(陸上競技場 テニスコート等)工事					
図面名称 施設配置図		昭和50年8月			
課長	課長補佐	係長	係	総枚数	図番
				61	47

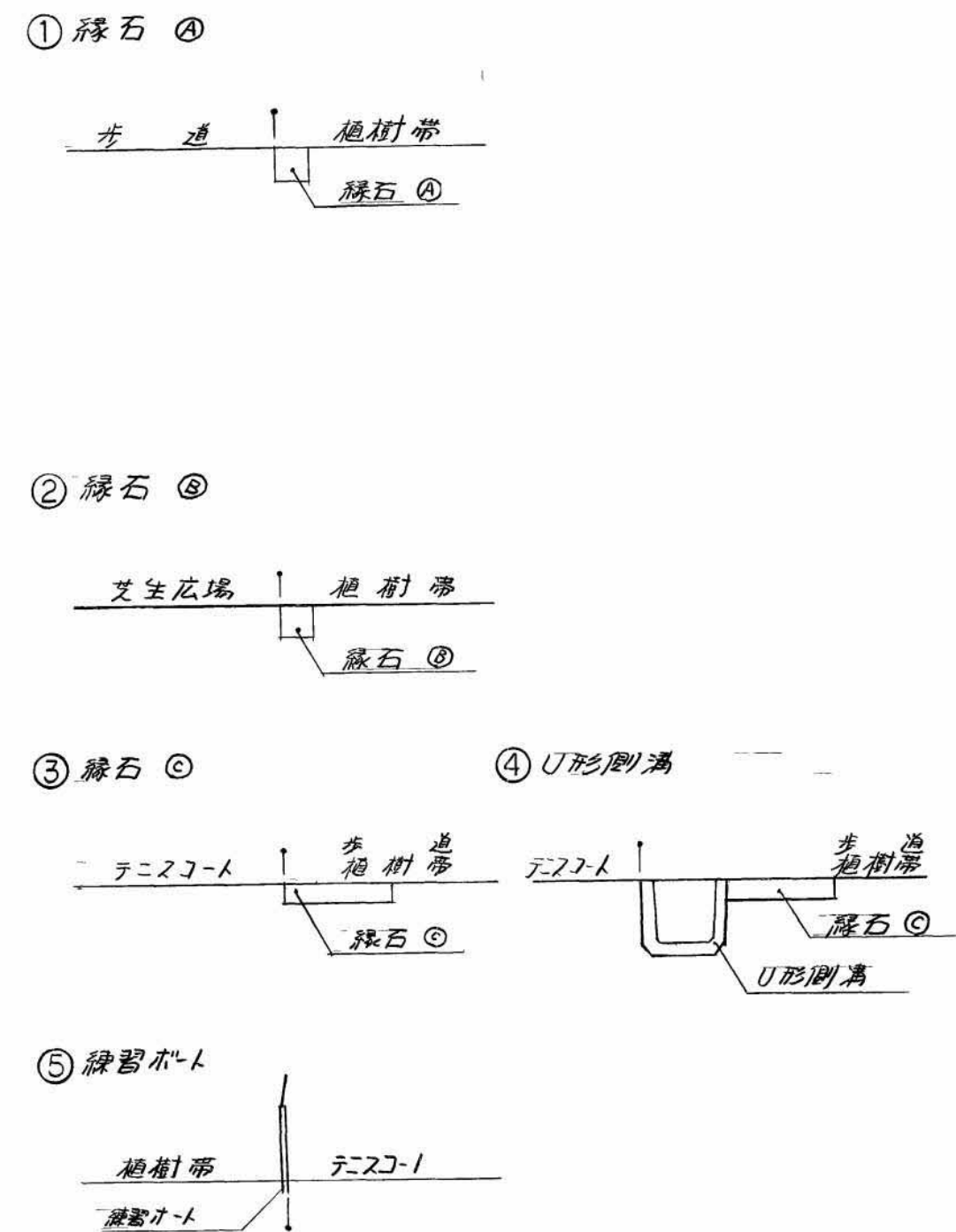
採取

凡 例	
①	汚 水
⊕	電 柱 (電 力)
⊖	電 柱 (電 力 電 話)
⊗	量 水 器
⊙	電 力 (マンホール)
⊕	水 運
⊗	止 水 弁
⊙	水 運 バ ル ブ
⊕	散 水 栓
⊗	雨 水 井
⊙	仕 切 井
⊕	消 火 栓
⊗	水 銀 燈
⊙	制 水 弁
⊕	標 識
⊗	ポ ス ト
⊙	透 水 栓
⊕	通 橋
⊗	踏 踏 水
⊙	集 水 溝
⊕	ク レー ツ 蓋



高さの基準は、学園橋、橋台桁架の
金属線を TP +2 976とする。

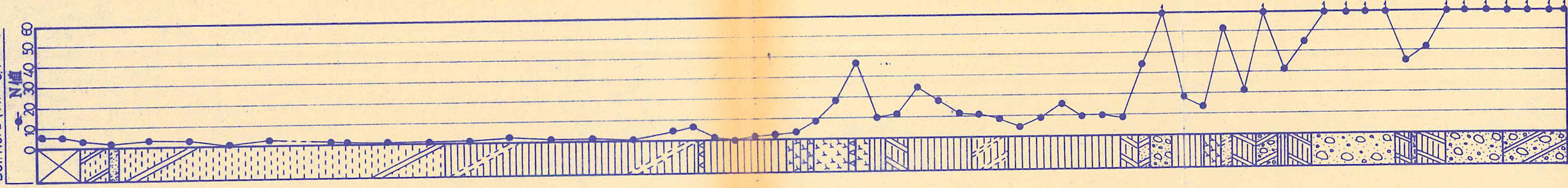
地割指示位置略図



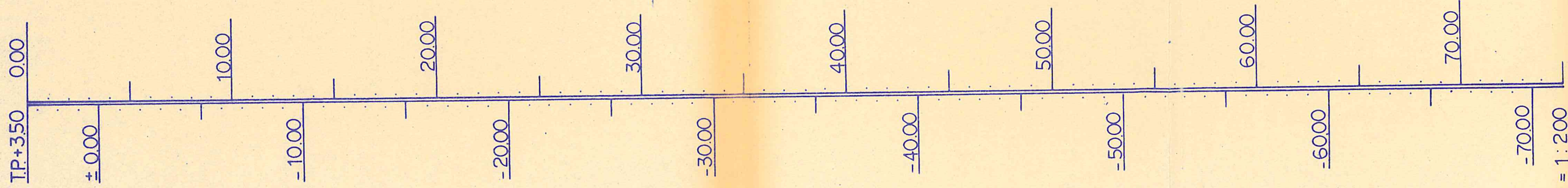
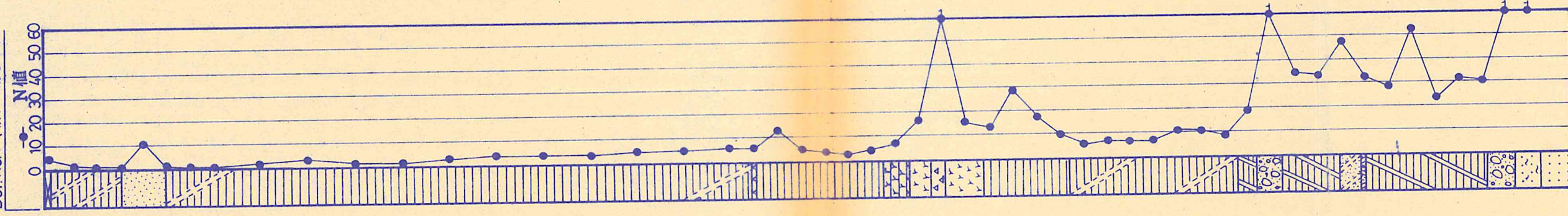
鳴門教育大学施設課					
工事名称 鳴門教育大学基幹・環境整備(陸上競技場テニスコート等)工事					
図面名称 地割図					
課長	課長補佐	係長	係	総枚数	図番
				61	40

柱状图 (体音用地)

Bor. No. 2 (T.P. + 344 m)



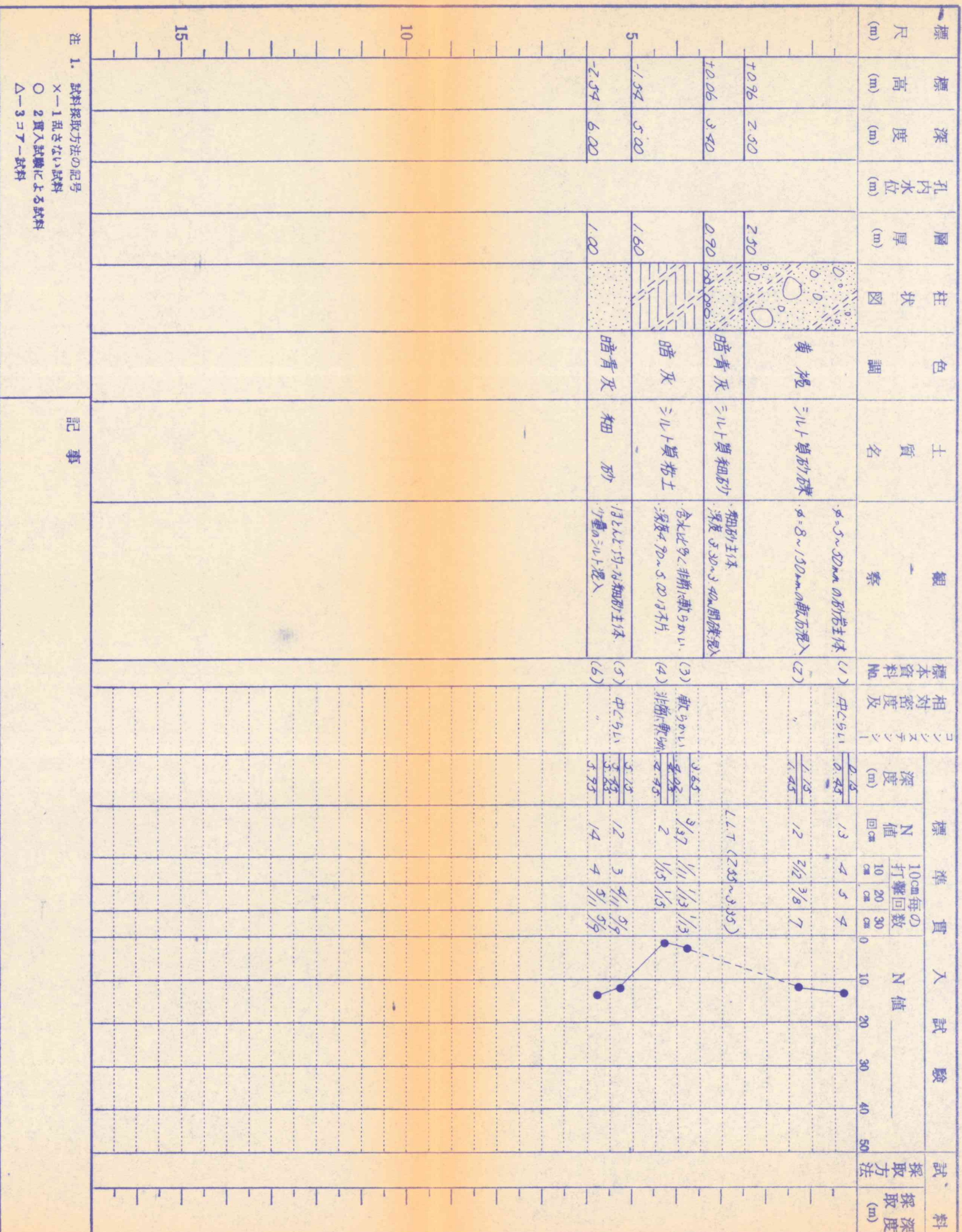
Bor. No. 1 (T.P. + 179 m)



S = 1:200

図狀柱リボー調査調盤地

備考	
備考	備
ボーリング番号	No. 1
調査名	鳴門教育大学課外活動センター用地地盤調査
工事主体	鳴門教育大学
所在地	徳島県鳴門 ^市 鳴門 ^町 高島
調査年月日	昭和61年11月13日～11月13日
標高	T. P. +3.46 m 基準 T. P. +4.000 m
ボーリング工法	ロータリー工法
実施者名	西日本ボーリング工業株式会社



A 特記仕様

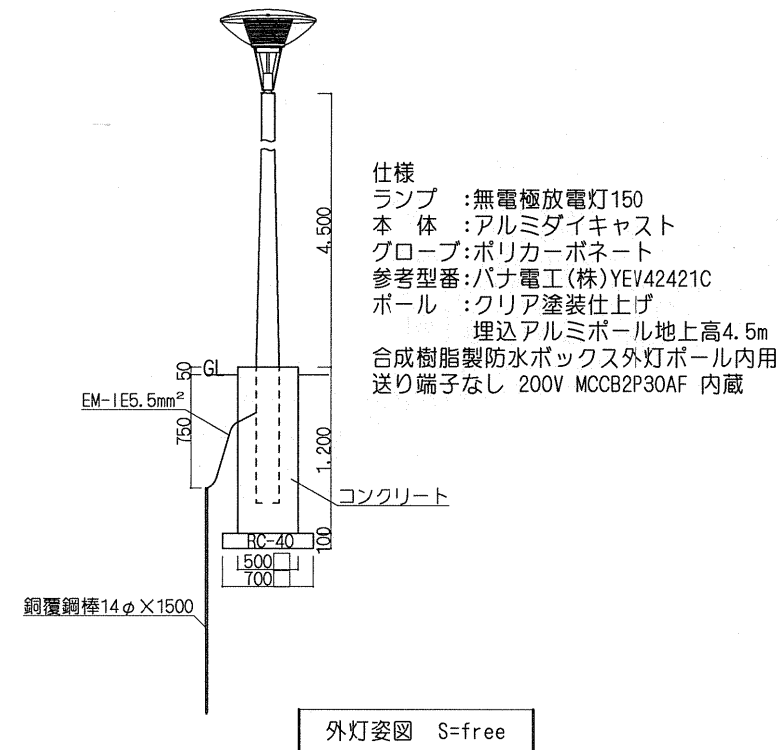
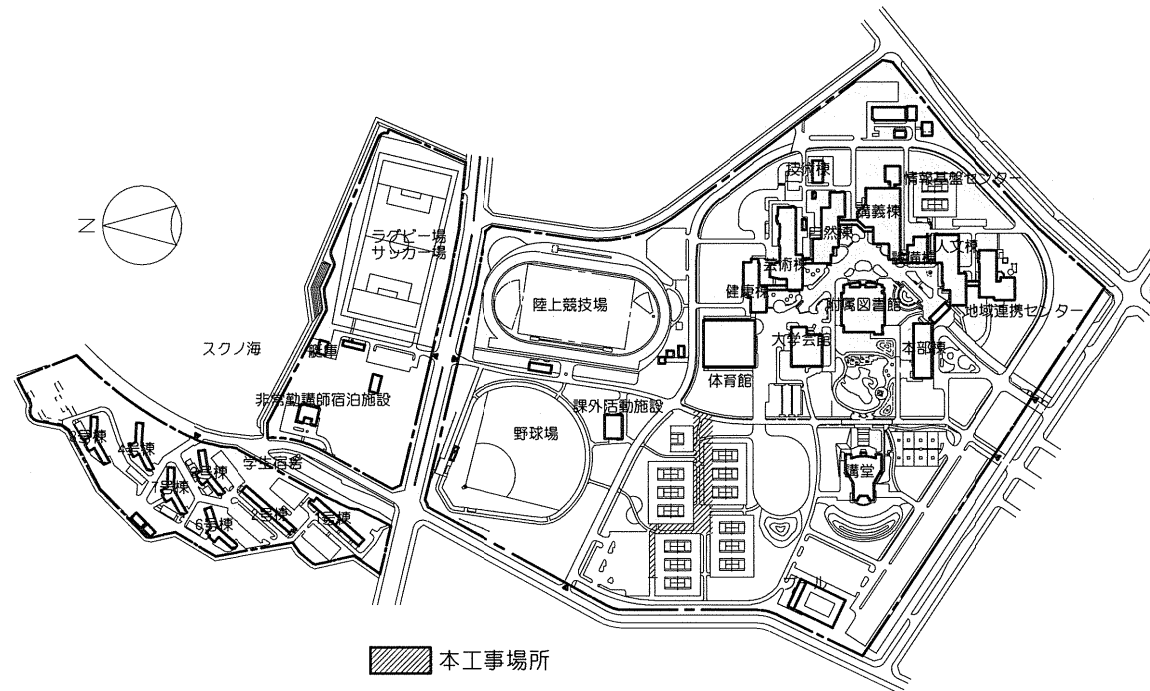
- | | |
|--------------|---|
| 1. 工 事 名 称 | 鳴門教育大学テニスコート内通路外灯取設工事 |
| 2. 工 事 位 置 | 鳴門市鳴門町高島字中島748番地 鳴門教育大学高島団地内 |
| 3. 完 成 期 限 | 平成 24 年 3 月 23 日(金曜日) |
| 4. 契 約 事 項 | 国立大学法人鳴門教育大学工事請負契約基準による。 |
| 5. 請負代金の支払 | 完成検査完了後、国立大学法人鳴門教育大学経営企画本部財務課より1回に支払う。 |
| 6. 工 事 範 囲 | 本工事は、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)平成22年版、公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)平成22年版及び設計図面 1 枚によるほか、監督職員の指示により施工する。 |
| 7. 監督職員の権限 | 国立大学法人鳴門教育大学工事請負契約基準第9第2項第1号から第3号に示す範囲とする。 |
| 8. 工 事 写 真 等 | 提出部数 1 部 (カラー、A4版工事写真帳に整理) |

工事範圍表

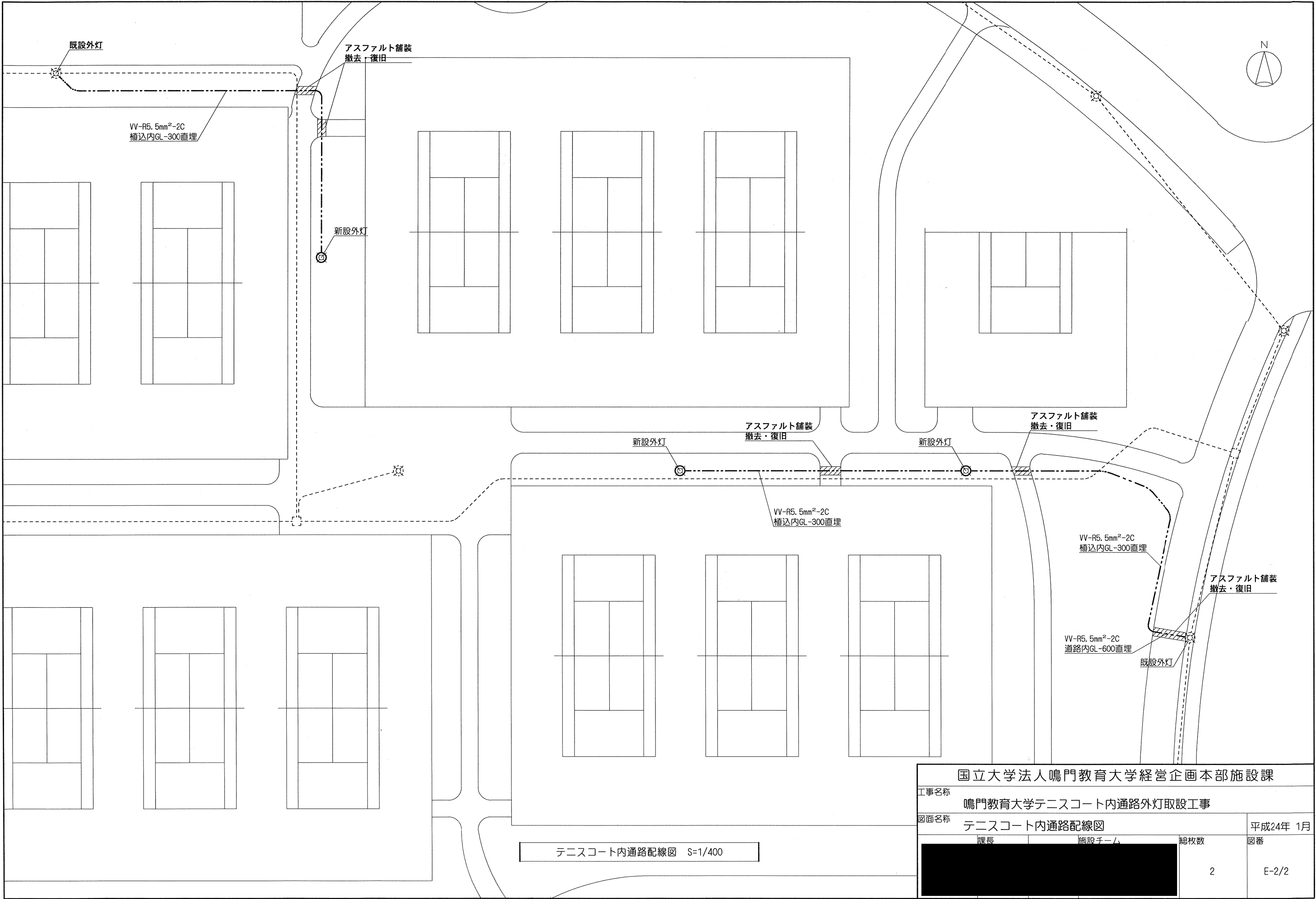
名 称	摘 要	数 量	備 考
1. テニスコート内通路外灯取設工事		一 式	

B 特記事項

1. 工事内容
 - (1) テニスコート内通路外灯取設工事
図示のとおり、テニスコート内の通路に外灯を取り設ける。
2. 撤去品
撤去品は関係法令に従い適切に処分する。



国立大学法人鳴門教育大学経営企画本部施設課			
工事名称 鳴門教育大学テニスコート内通路外灯取設工事			
図面名称 特記仕様書・配置図・照明器具姿図		平成24年 1月	
題名 [REDACTED]	施設工 / [REDACTED]	総枚数 2	図番 E-1/2



テニスコート内通路配線図 S=1/400

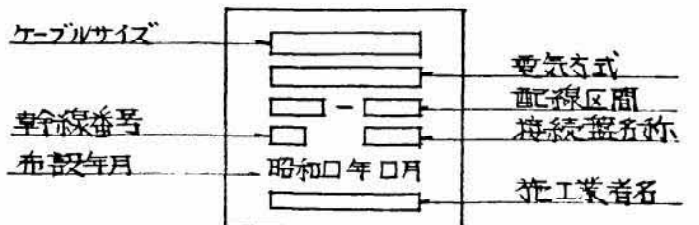
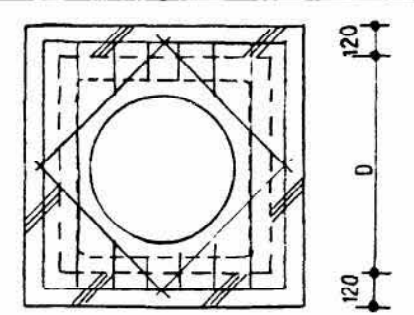
国立大学法人鳴門教育大学経営企画本部施設課			
工事名称 鳴門教育大学テニスコート内通路外灯取設工事			
図面名称 テニスコート内通路配線図			平成24年 1月
課長	施設チーム	総枚数	図番
[Redacted]		2	E-2/2

外線工事凡例

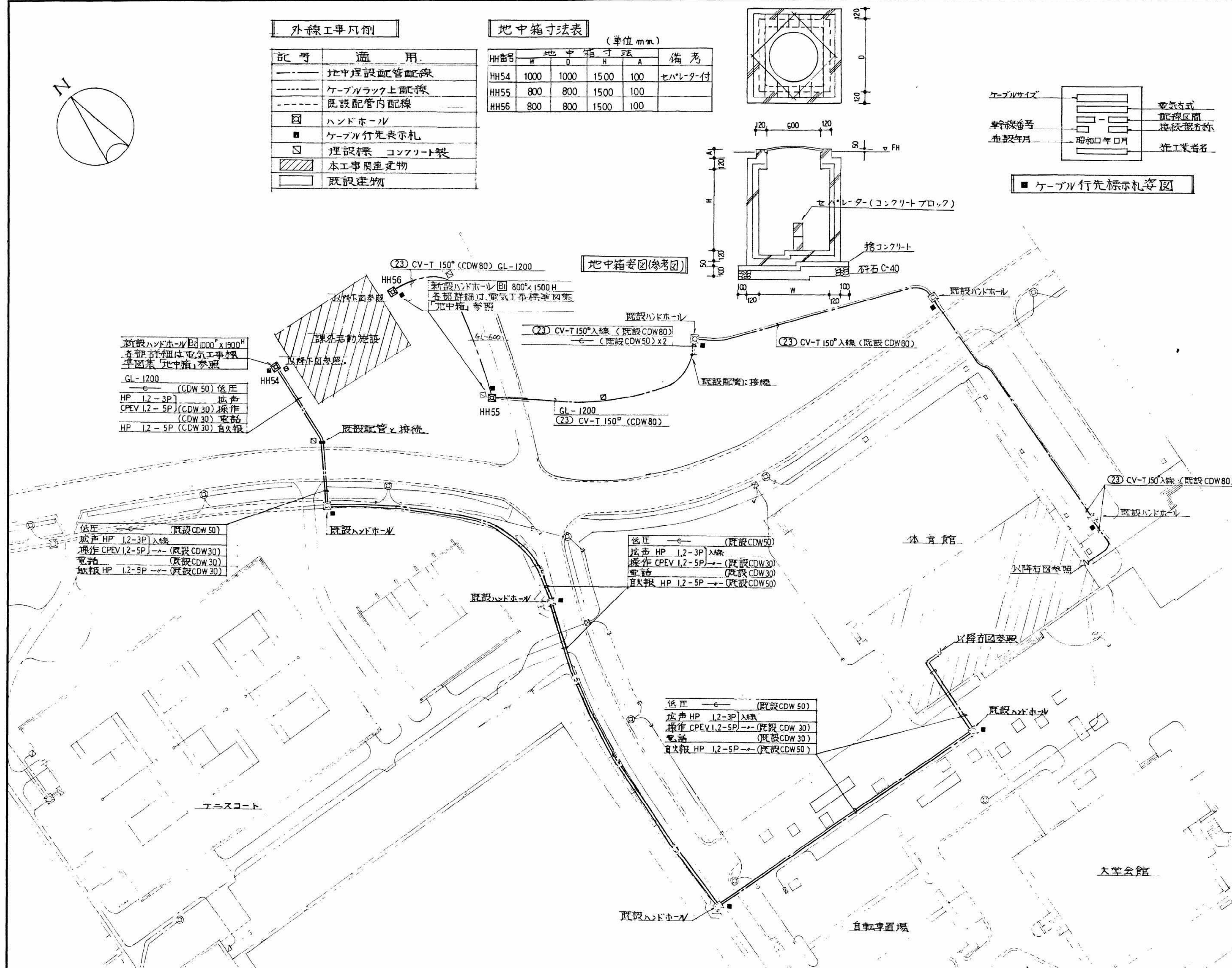
記号	通 用
---	地下埋設配管配線
---	ケーブルラック上面配線
---	既設配管内配線
□	ハンドホール
■	ケーブル竹先表示札
□	埋設機 コンソート製
▨	本工事関連建物
▩	既設建物

地中箱寸法表

H454	地 中 箱 寸 法			備 考
	W	D	H	
H454	1000	1000	1500	セパレーター付
H455	800	800	1500	
H456	800	800	1500	

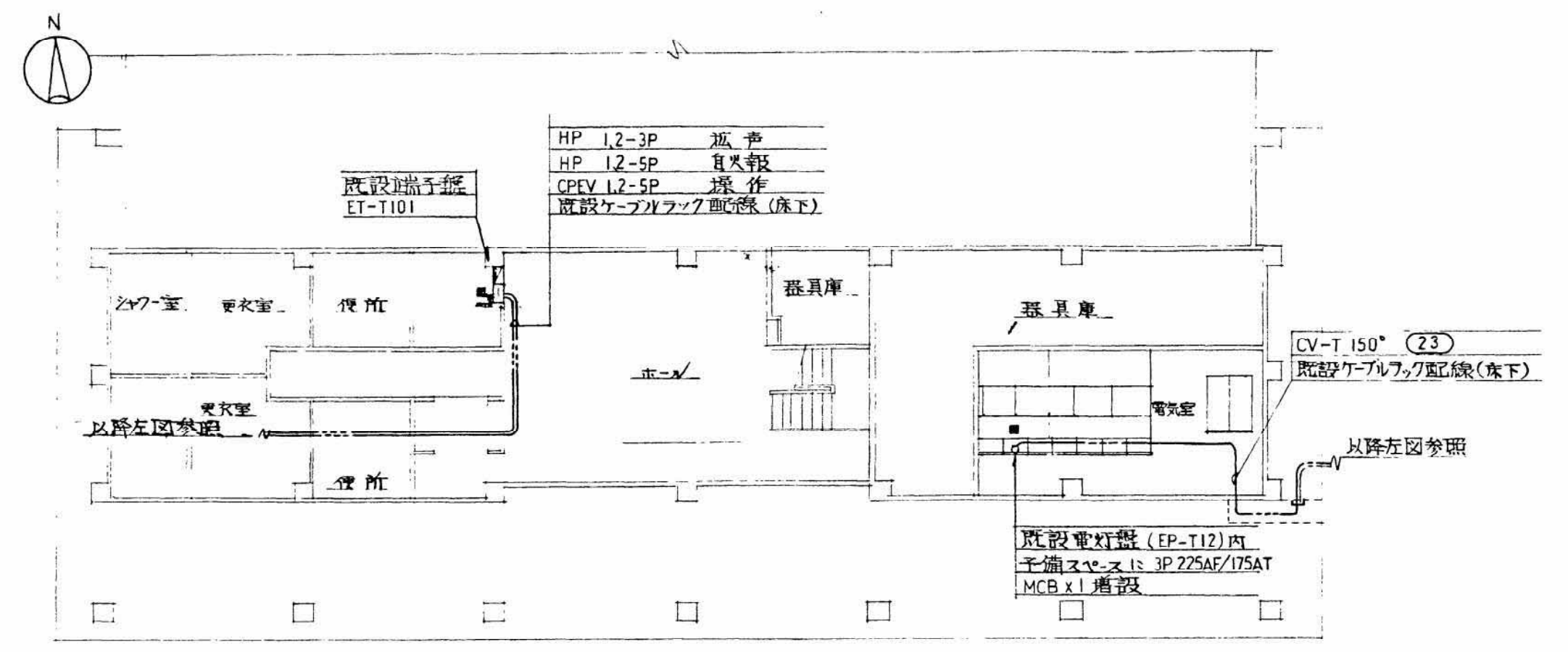


ケーブル竹先標記表

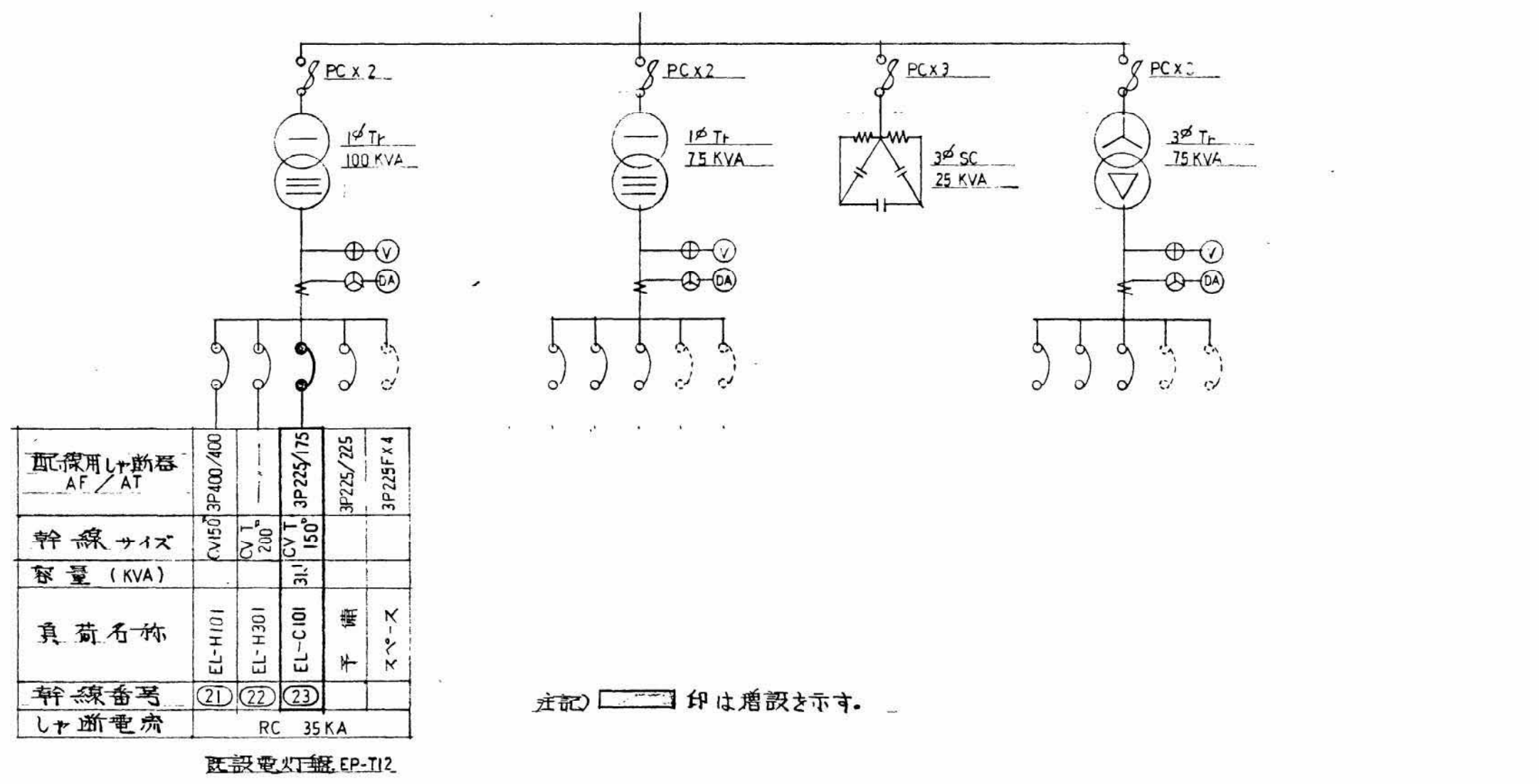


既設体育館配線図

S・1/200

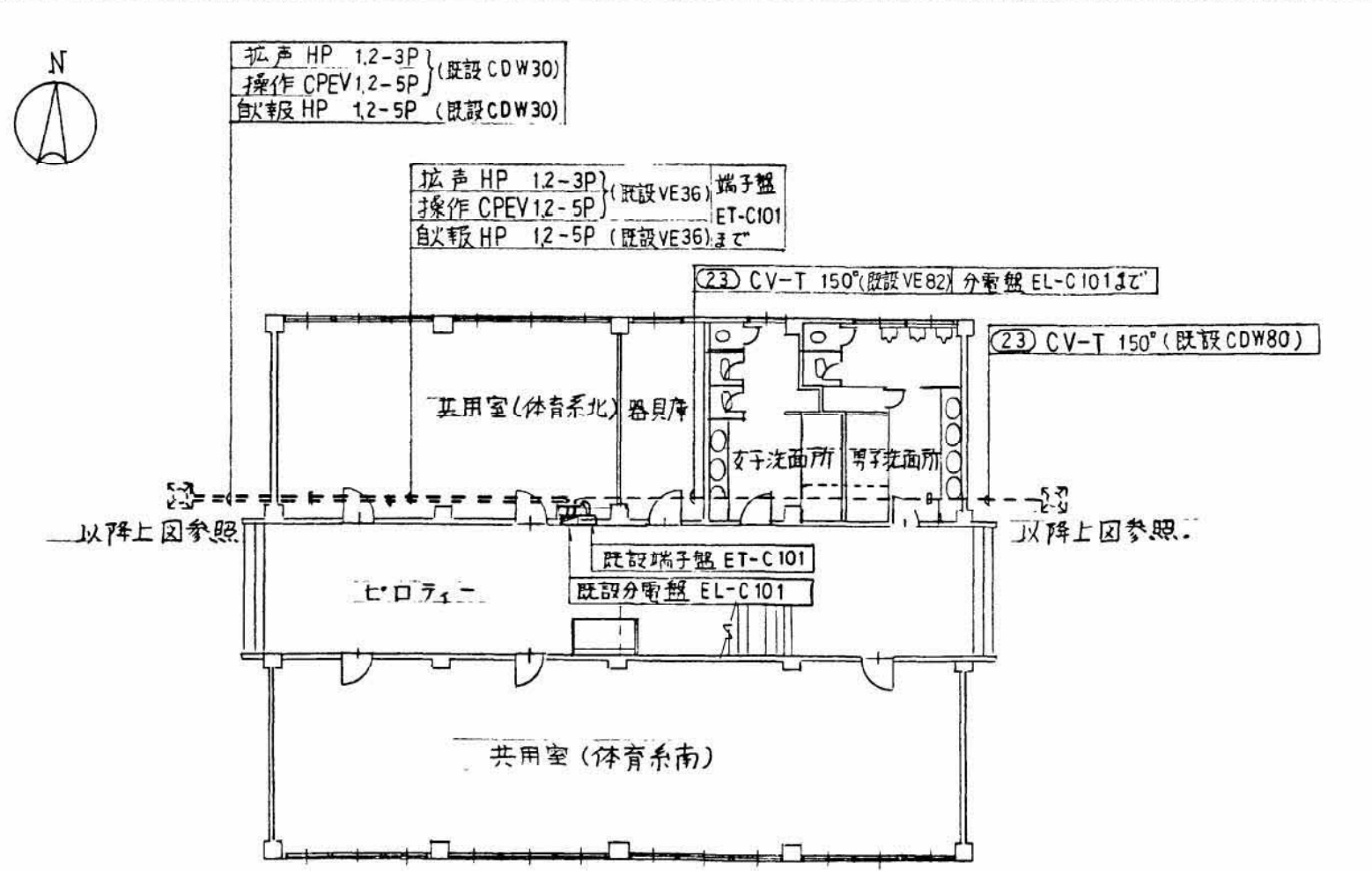


既設体育館変電設備改修単線結線図



既設講堂外活重方配管配線図

S・1/200



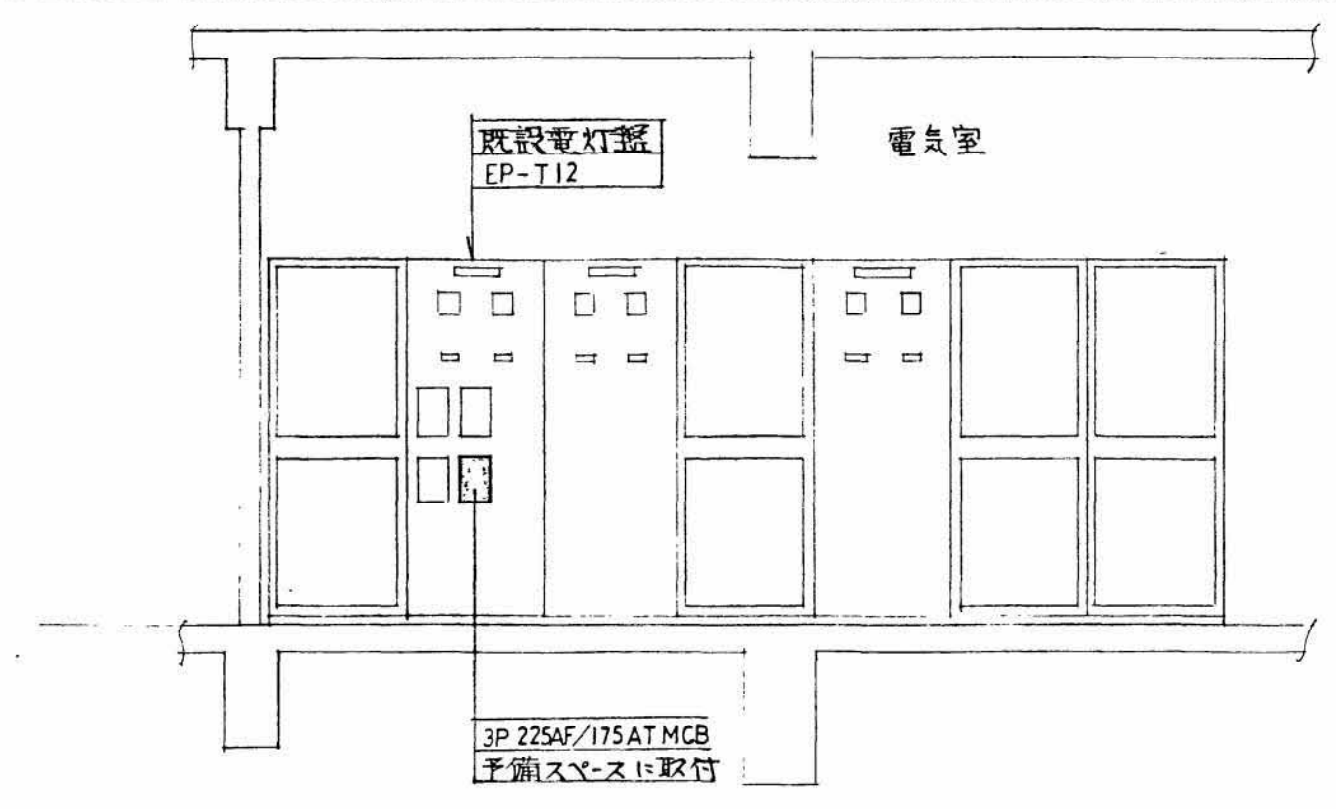
外線工事図

S・1/500

地下埋設配管要領図

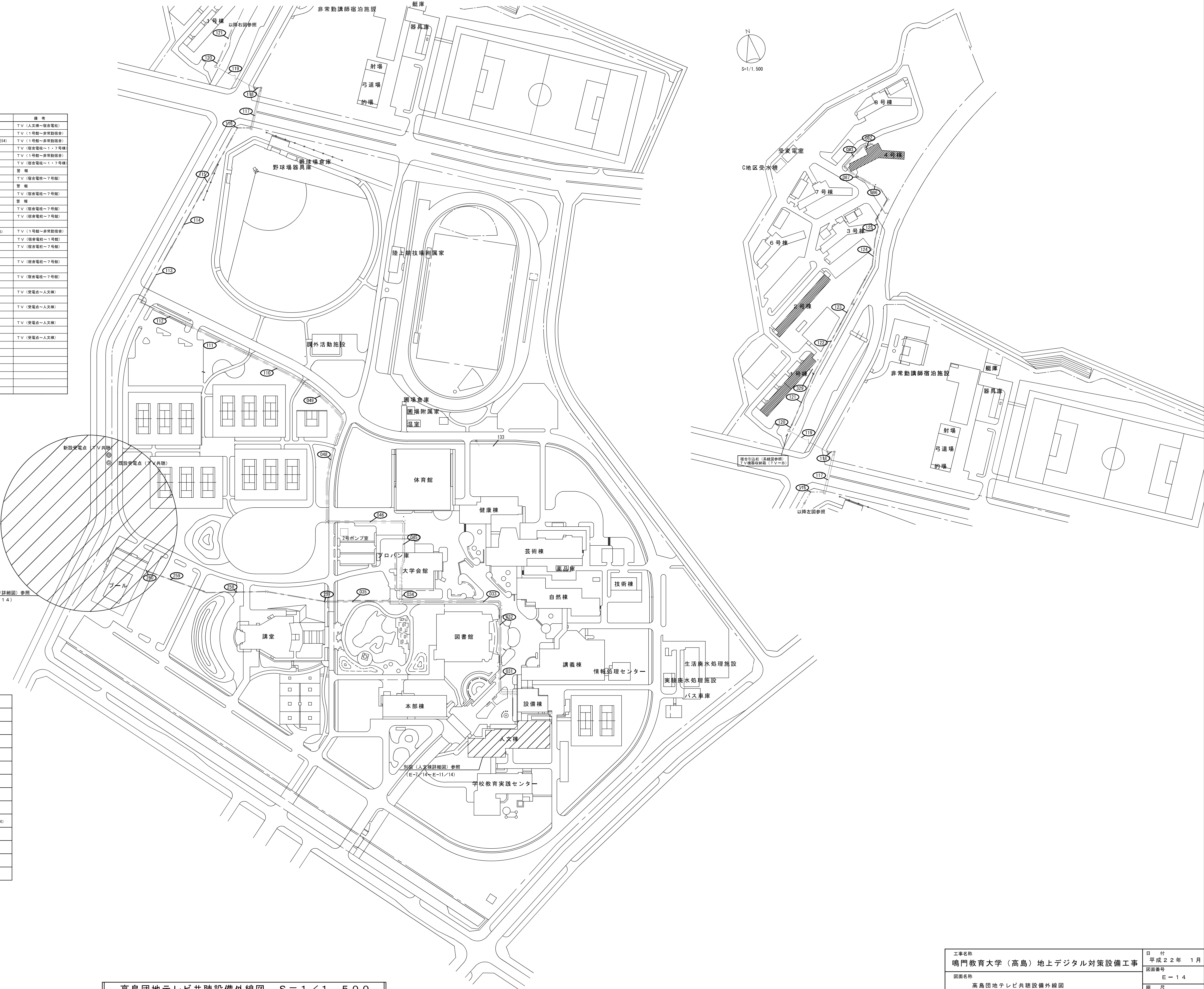
既設低圧配電盤改修図

S・1/50





配線表					
記号	仕様・摘要	備考	記号	仕様・摘要	備考
○2.3	SM=2C	TV (受電点~人文棟)	○1.15	SM=2C (床空 22' 隣室リ)	TV (人文棟~宿舍電柱)
○2.3	SM=2C	TV (受電点~宿舎電柱)	○1.20	既設CPEV1, 2-S	TV (1号館~非常動宿舎)
○2.3	SM=2C	TV (受電点~人文棟)	○1.20	EM-S=7C-FB×2 (両154)	TV (1号館~非常動宿舎)
○2.3	SM=2C	TV (受電点~宿舎電柱)	○1.21	EM-S=7C-FB×2	TV (1号館~非常動宿舎)
○2.3	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○1.21	TV (宿舎電柱~1・7号館)	
○2.4	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○1.23	既設CPEV1, 2-S	装 脩
○2.3	既設G1-E6	既設情報用	○1.24	既設CPEV1, 2-S	装 脩
○4.5	EM=SM=2C	TV (受電点~人文棟)	○1.24	EM-S=7C-FB	TV (宿舎電柱~7号館)
○4.5	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○1.25	既設CPEV1, 2-S	装 脩
○4.6	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○0.85	EM-S=7C-FB	TV (宿舎電柱~7号館)
○4.6	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○2.25	EM-S=7C-FB (両154)	TV (1号館~非常動宿舎)
○4.9	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○0.87	EM-S=7C-FB	TV (宿舎電柱~1号館)
○1.10	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○0.87	EM-S=7C-FB	TV (宿舎電柱~7号館)
○1.11	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○0.83	EM-S=7C-FB	TV (宿舎電柱~7号館)
○1.12	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○2.67	SM=2C	TV (受電点~人文棟)
○1.13	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○2.68	SM=2C	TV (受電点~人文棟)
○1.14	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○2.68	SM=2C	TV (受電点~人文棟)
○1.15	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)	○2.68	SM=2C	TV (受電点~人文棟)
○1.16	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)			
○1.17	SM=2C (トレンチ)	TV (人文棟~宿舎電柱)			
○1.18	SM=2C	TV (人文棟~宿舎電柱)			

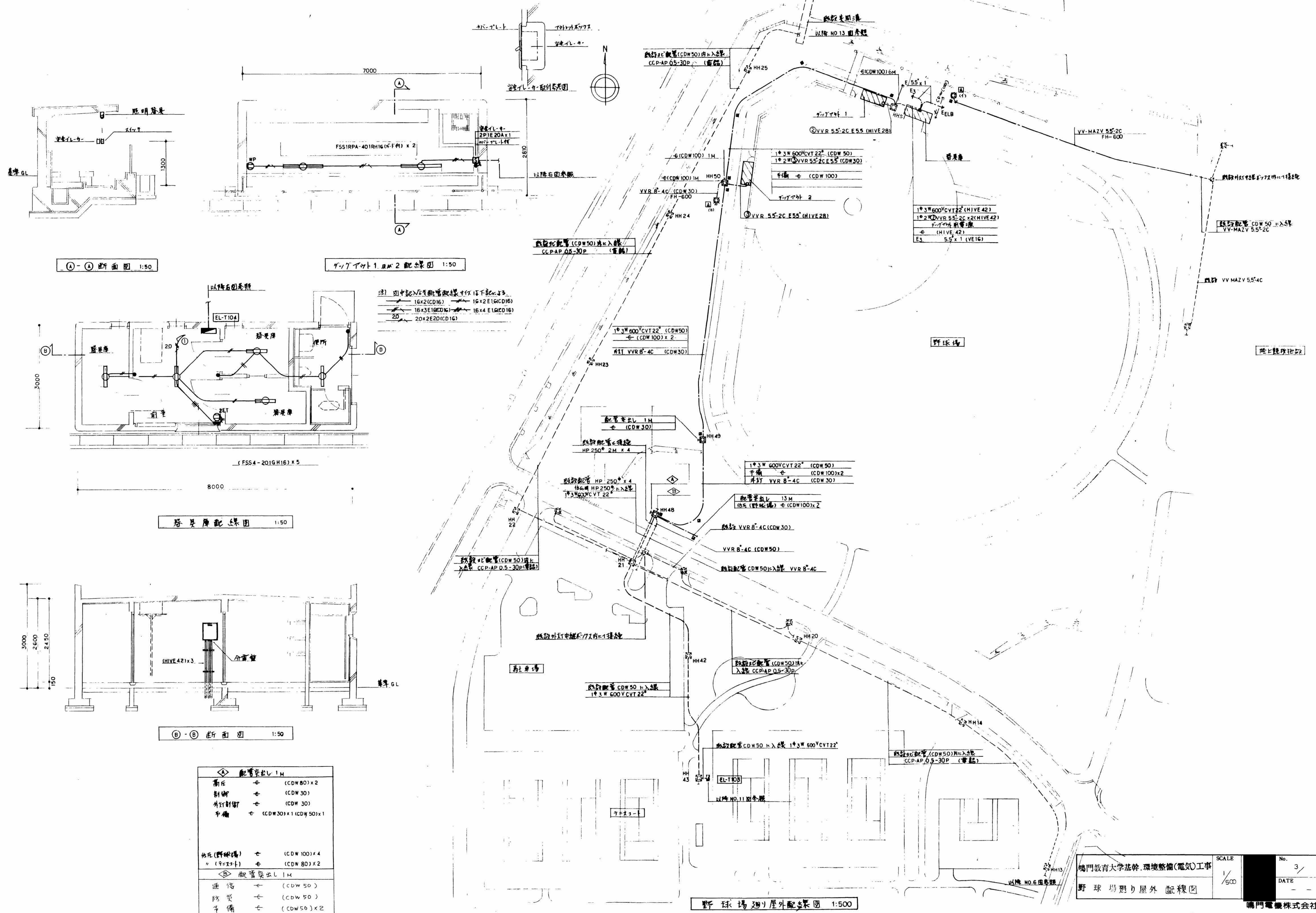


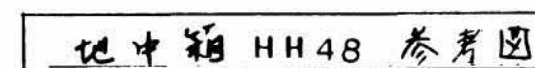
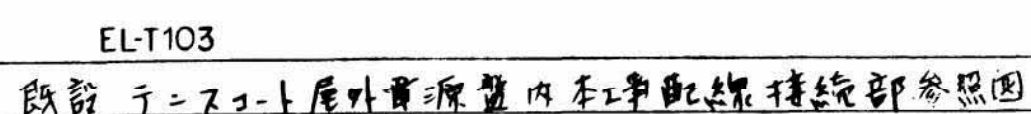
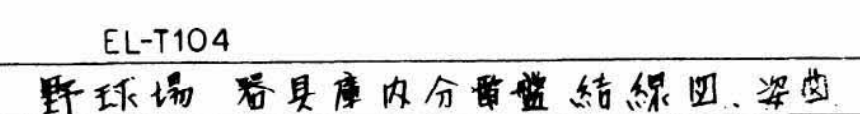
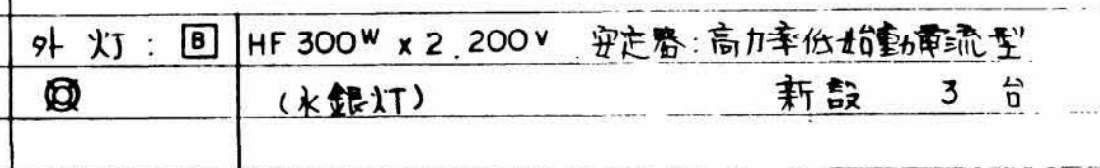
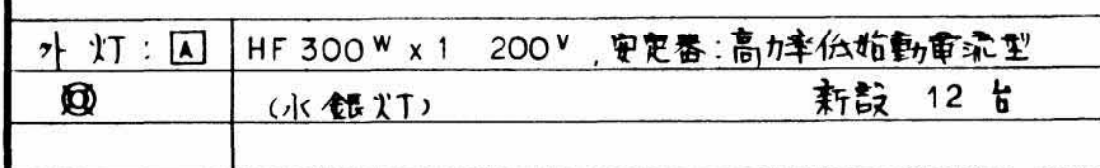
外線工事凡例

記号	名称	摘要
⚡	既設電灯分電盤	予備回路
⊙	新設受電点 (TV共聴)	要図参照
⊗	既設受電点 (TV共聴)	要図参照
□	ハンドホール	寸法、仕様は平面図参照
□	ハンドホール (既設)	
△ n	ケーブル表示札	nは枚数を示す
—	コロガシ配線	
---	地中埋設配管配線	土部分 (0L~000) 727(4)部分 (00~300)
==	床下ビット内配管	
////	アスファルトはつり補修を示す	

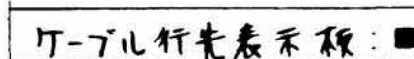
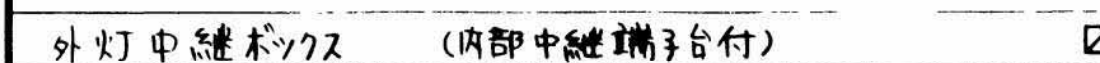
高島団地テレビ共聴設備外線図 S=1/1,500

工事名称 鳴門教育大学（高島）地上デジタル対策設備工事	日付 平成22年 1月
図面名称 高島団地テレビ共聴設備外線図	図面番号 E-14
	縮尺 1/1,500
	設計者



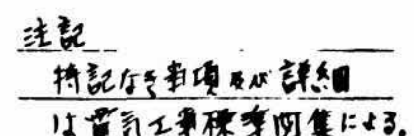
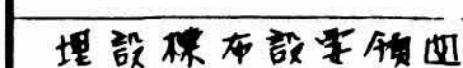


特記なき事項及び詳細は電気工料標準図集による。



器具記号	場所	備考	器具庫	処分外(1)	処分外(2)	台数計
FSS4-201GH16			5			5
FSS1RPA-401RH16	(付)			2	2	4

・ 巻号記号は文部省電気工事標準図集による。

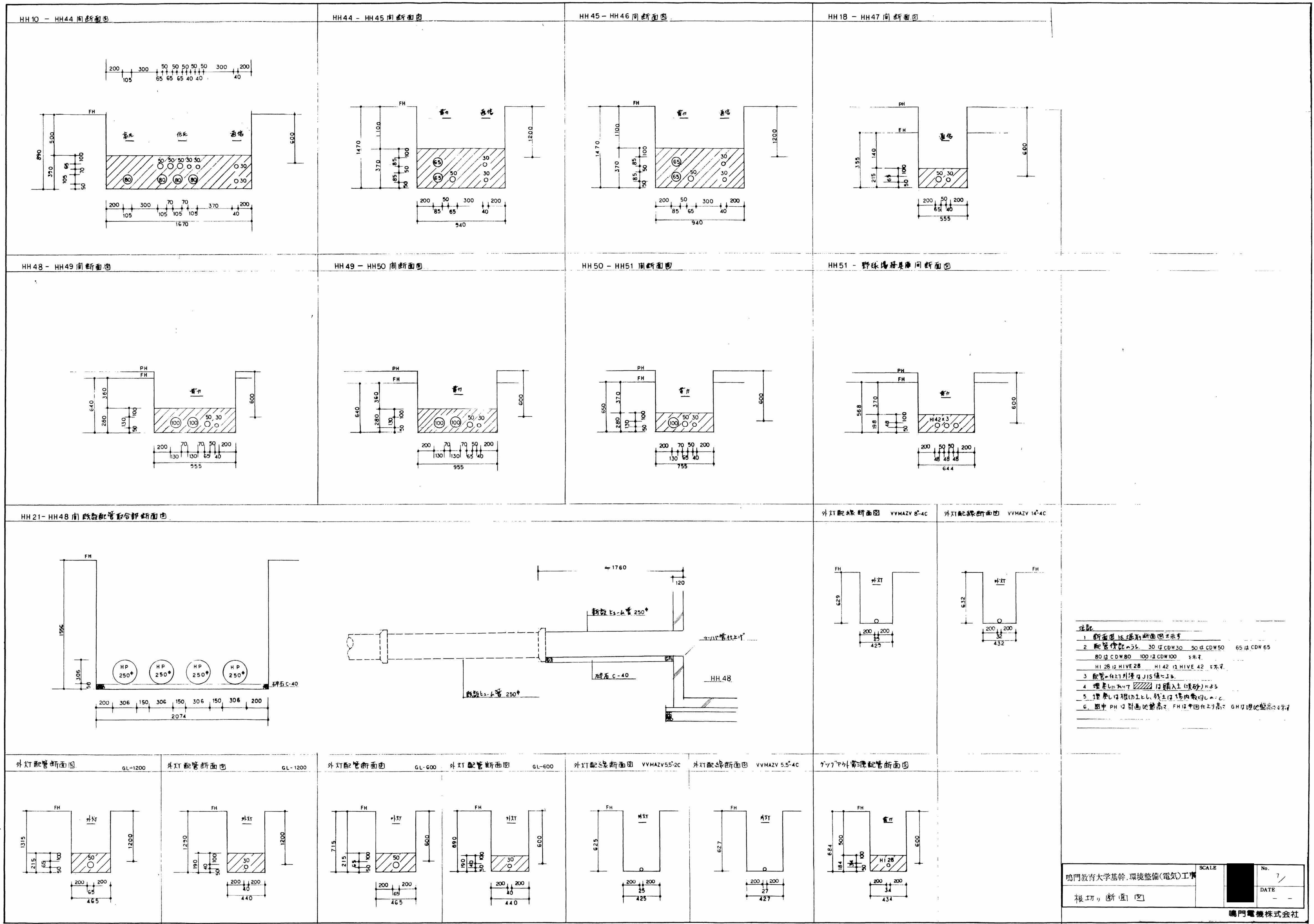
[illegible]

鳴門教育大学基幹.環境整備(電気)工事
照明器具図
地中箱図

SCALE	DRN.	No.
		6 /
		DATE
		- -

廣門電機株式会社

鳴門電機株式会社



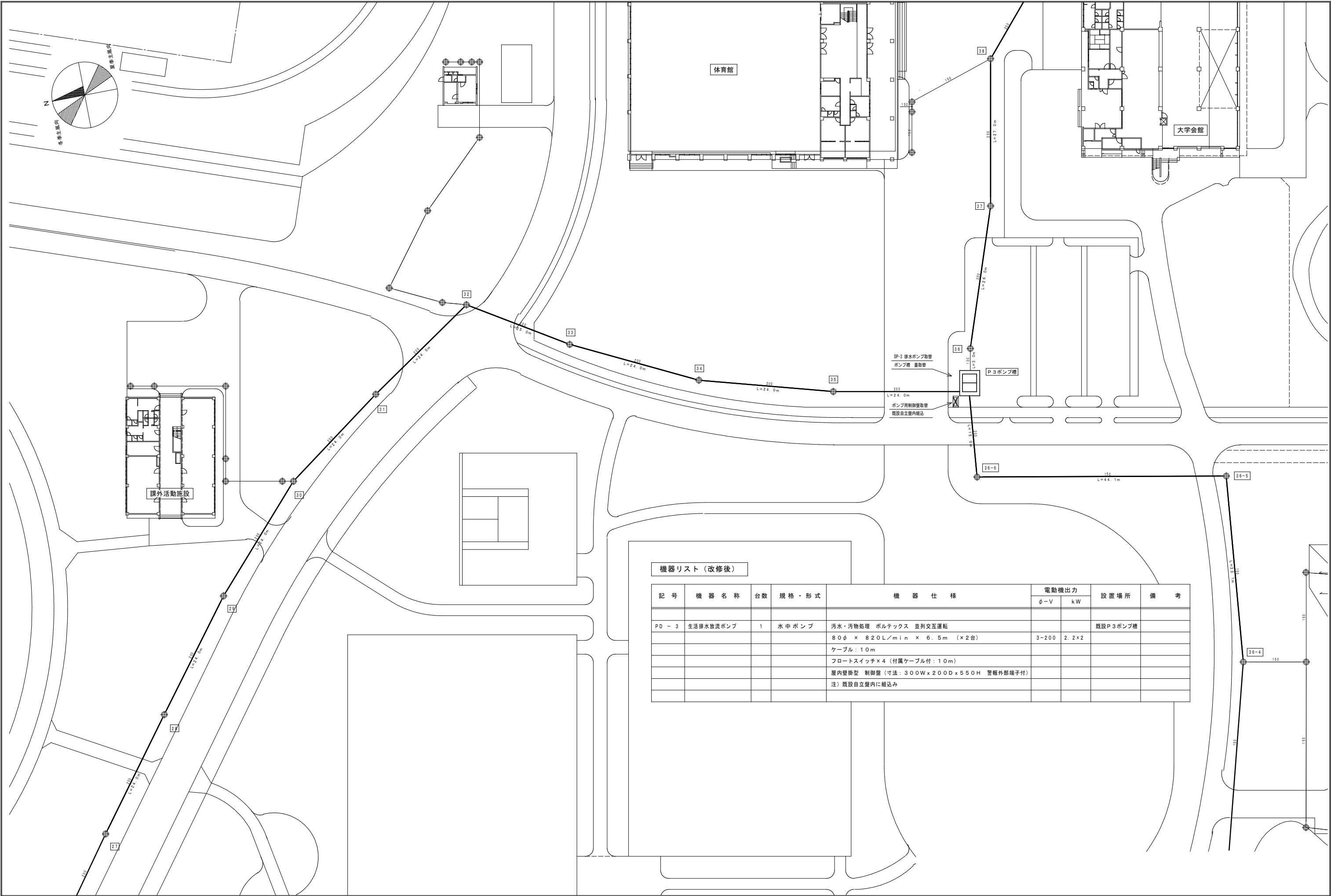
注記
1 断面図は概略断面図を示す
2 配管径は、30はCDW30 50はCDW50 65はCDW65
80はCDW80 100はCDW100 表示
H128はHIVE28 H142はHIVE42 表示
3 配管は、外灯はJIS値に準ずる
4 埋入は、埋入土(砂)に準ずる
5 埋入は、埋入土とし、残土は、埋入土に準ずる
6 図中 PH は 別冊地盤高、FH は 全図に準ずる、GH は 埋入土に準ずる

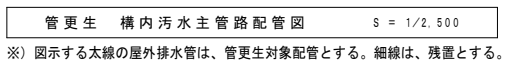
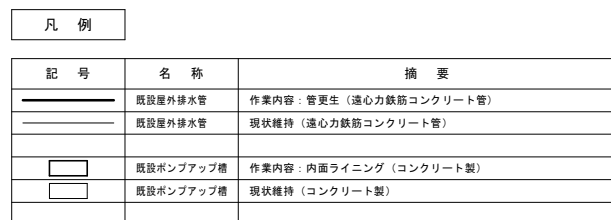
凡 例	
①	汚 水
⊙	電 柱 (電 力)
⊖	電 柱 (電 力 ・ 電 話)
⊗	集 水 槽
⊗	電 力 (マ ン ホ ー ル)
⊗	水 道
⊗	止 水 弁
⊗	水 道 バ ル プ
⊗	散 水 栓
⊗	雨 水
⊗	仕 切 弁
⊗	消 火 栓
⊗	水 銀 燈
⊗	制 水 弁
⊗	橋 梁
⊗	ポ ス ト
⊗	送 水 栓
⊗	通 信
⊗	排 水 溝
⊗	集 水 溝
⊗	— S —

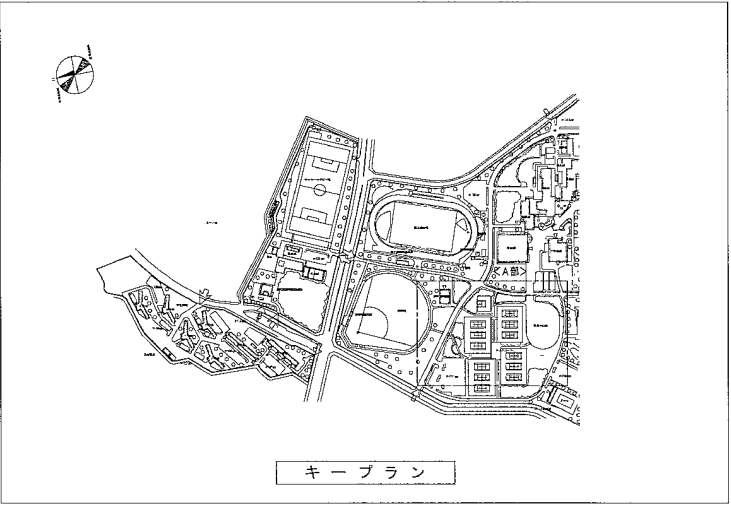
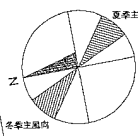
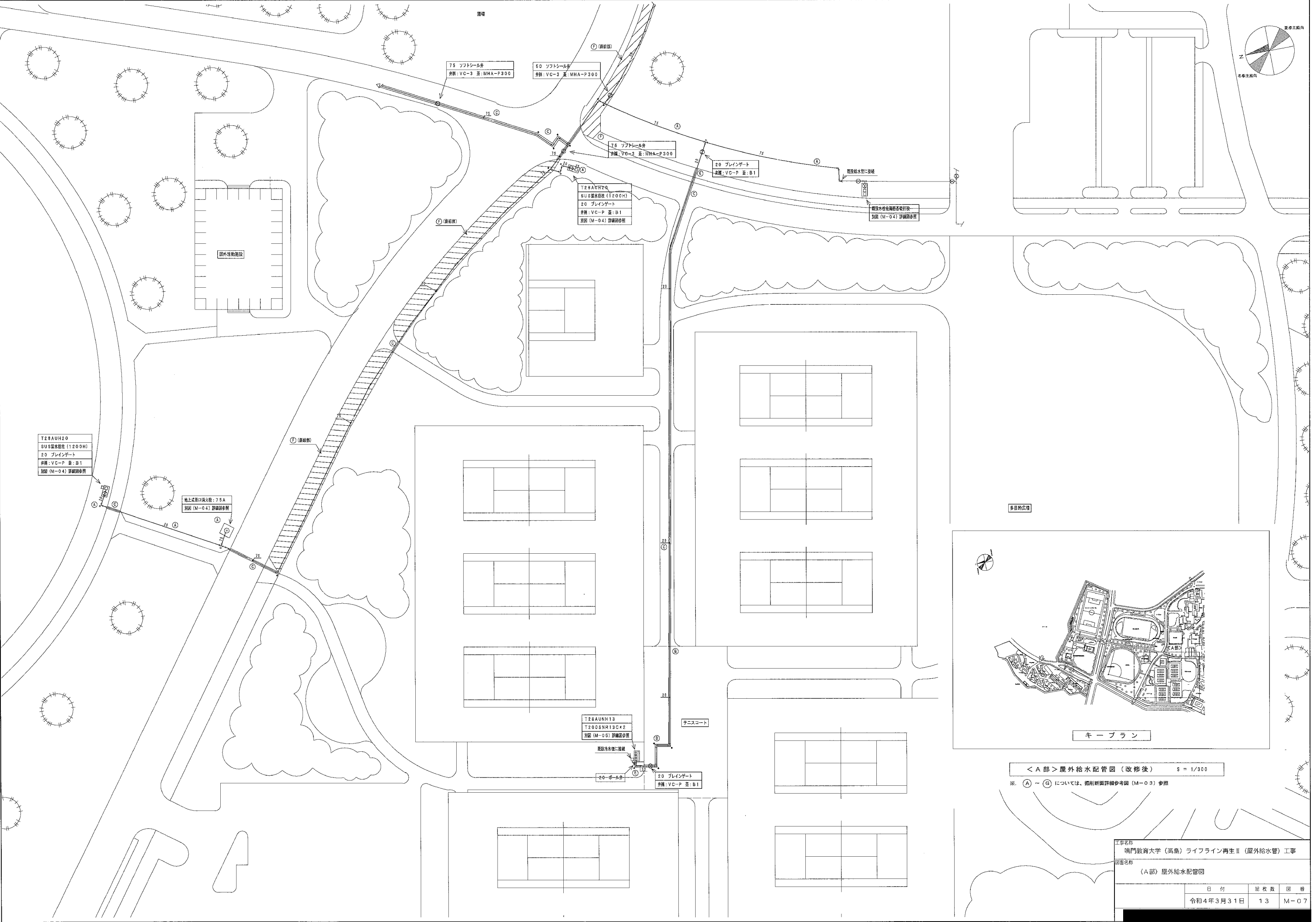
種 別	細 則	数 量
排水施設		
管 渠	D150 1-C1 90°	80.2 m
	" 2-C1 90°	39.1 m
	D300 1-C1 90°	28.1 m
	" 2-C1 90°	27.8 m
	D350 1-C1 90°	56.2 m
	" 2-C1 90°	45.7 m
	D400 1-C1 90°	44.1 m
	D450 1-C1 90°	42.8 m
	D600 2-C1 90°	42.15 m
マンホール	1号	11 箇所
	3号	1 箇所
U 型側溝	75x150-240 9ヶ所	334.0 m
集 水 槽	100x400x400 9ヶ所	31 箇所
取 付 管	破損掘り管 VP150	87.0 m

● 既設管・マンホール
EL 計画管底高
H マンホール深
h 既設マンホール
C1 ヒューム 管
U U型側溝 (1.57)
VP 破損掘り管

高さの基準は、学園橋、橋台桁受の
金属板を TP. +2.976とする。

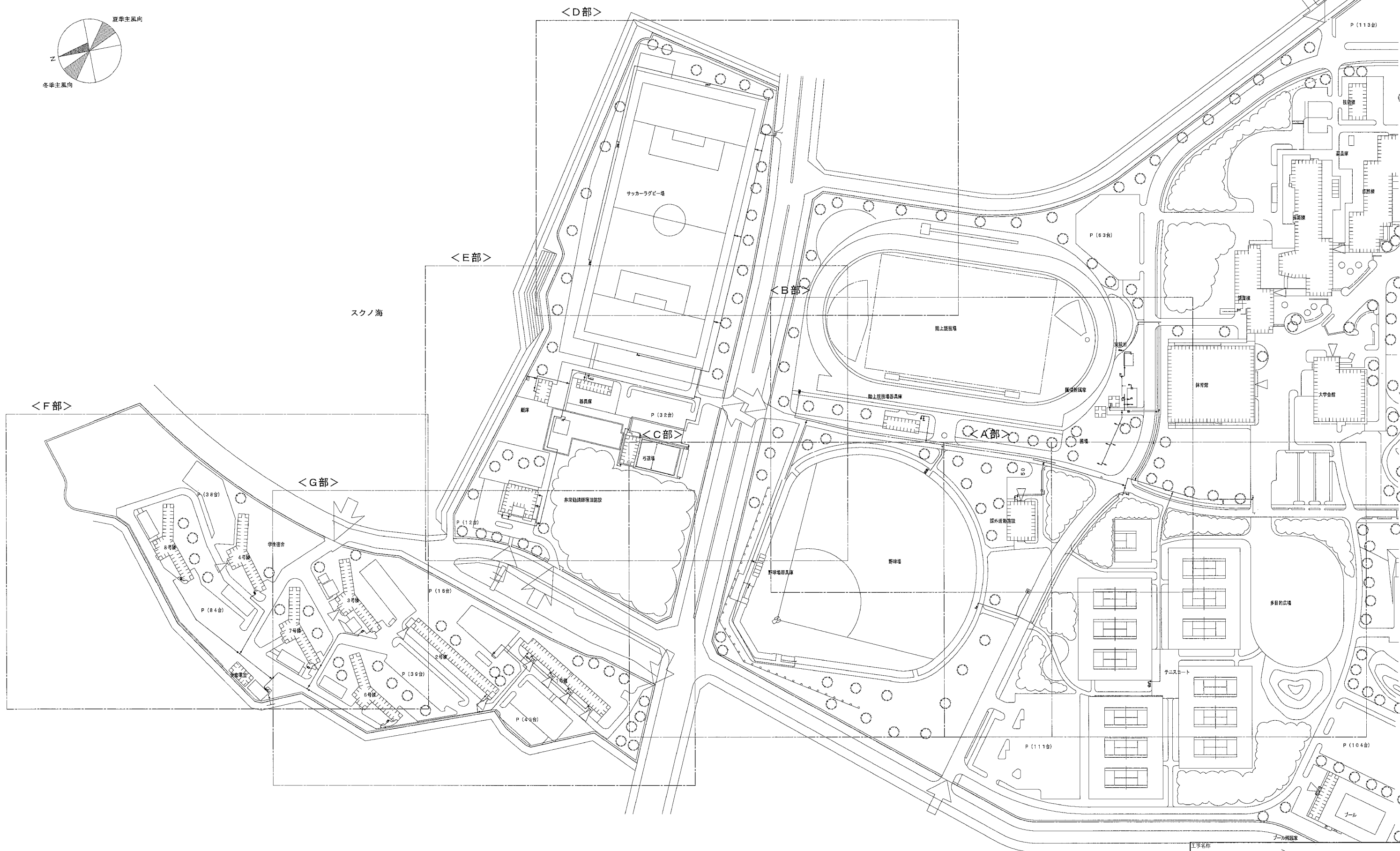
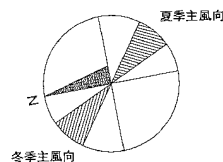






< A 部 > 屋外給水配管図 (改修後) S = 1/300
※ (A) ~ (G) については、断面詳細参考図 (M-03) 参照

工事名称 鳴門教育大学 (高島) ライフライン再生Ⅱ (屋外給水管) 工事			
図面名称 < A 部 > 屋外給水配管図			
日付	図枚数	図番	
令和4年3月31日	13	M-07	



構内給水管路配管図（改修後） S = 1/1,000

※ 表示する太線の排水管は、配管更新を示す。

工事名称 鳴門教育大学（高島）ライフライン再生Ⅱ（屋外給水管）工事			
図面名称 構内給水管路配管図			
日付		総枚数	図番
令和4年3月31日		13	M-06

凡 例	
□ ①	汚 水
○	電 柱 (電 力)
○	電 柱 (電力・電話)
⊗	量 水 器
⊗	電 力 (マンホール)
⊗	水 道
⊗	止 水 弁
⊗	水 道 バ ル プ
⊗	散 水 栓
⊗	雨 仕 切 弁
⊗	消 火 栓
⊗	水 銀 燈
⊗	制 水 弁
⊗	標 識
⊗	ポ ス ト
⊗	送 水 栓
⊗	通 信 塔
⊗	障 水 柵
⊗	集 水 溝
⊗	クレーナ設置

番号	施設名	備考
①	練習コート	ハードコート
②	硬式テニスコート	——
③	練習ホールド	R.C.造
④	テニスコート付属屋	(別途工事)
⑤	舗装広場	コンクリート
⑥	芝生広場	(別途工事)
⑦	歩 道	アスファルト
⑧	ツリーサークル	鉄 筋
⑨	足 洗 場	R.C.造

特記：緑地工事は、全く別途工事とする。

換取

凡 例	
①	汚 水
○	電 柱 (電 力)
○	電 柱 (電 力 電 話)
⊗	量 水 器
⊗	電 力 (マ ン ホ ー ル)
⊙	水 道
●	止 水 弁
⊗	水 道 ハ ル プ
○	散 水 栓
●	市 水
○	仕 切 弁
○	消 人 栓
☆	水 銀 燈
⊗	制 水 弁
⊙	標 識
□	ポ ス ト
○	透 水 栓
○	通 信
○	雑 排 水
○	集 水 溝
—	ノ

BM TP +2 976

学園橋

鳴門教育大学

正 門

高さの基準は、学園橋、橋台桁受の
金属板 TP +2 976とする。

P.H 計画高
F.H 造成地盤高